

- ++++
◇ 日本学術会議東北地区会議公開学術講演会
「サイエンストーク『宇宙ファミリー』」の開催について(ご案内)
◇ プレゼンテーション・フォーラム
「EURAXESS サイエンス・スラム・ジャパン2013」(参加案内)
++++

■

日本学術会議東北地区会議公開学術講演会
「サイエンストーク『宇宙ファミリー』」の開催について(ご案内)

■

- ◆日 時：平成25年9月14日(土) 13:30~16:55
- ◆場 所：ユートリー【一般財団法人八戸地域地場産業振興センター】
(青森県八戸市一番町一丁目9-22(新幹線八戸駅前))
- ◆主 催：日本学術会議東北地区会議
日本学術会議科学と社会委員会科学力増進分科会
- ◆共 催：八戸工業高等専門学校
- ◆後 援：青森県、青森県教育委員会、八戸市、八戸市教育委員会、
NHK青森放送局、デーリー東北新聞社、東奥日報社、RAB青森放送、
ATV青森テレビ、ABA青森朝日放送

◆次 第：
13:30~13:40 開会挨拶

大西 隆 (日本学術会議会長、慶應義塾大学大学院政策
メディア研究科 特別招聘教授)
岡田 益男 (日本学術会議第三部会員、
八戸工業高等専門学校校長)

13:40~15:55 サイエンストーク

「太陽系大航海時代の幕開け」
川口 淳一郎 (日本学術会議第三部会員、
(独)宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所
宇宙飛翔工学研究系教授・シニアフェロー)

「もうひとつの地球の色は何色？」
須藤 靖 (日本学術会議第三部会員、
東京大学大学院理学系研究科物理学専攻教授)

「未来の有人宇宙旅行 ―宇宙兄弟のお話―」
向井 万起男 (医師)

15:55~16:05 ~ 休憩 ~

16:05~16:55 パネルディスカッション

「これからの宇宙開発と宇宙科学
―はやぶさ2計画、第二の地球の存在、火星の有人探査等―」
パネリスト：
藤井 満美子 (日本科学未来館・科学コミュニケーター)

- 入場無料、先着400名
- 詳細はこちら
<http://www.scj.go.jp/ja/event/pdf2/174-s-0914.pdf>
- 参加申込フォーム
<https://form.cao.go.jp/scj/opinion-0043.html>
- お問い合わせ先：
日本学術会議東北地区会議事務局(東北大学 研究推進部 研究推進課内)
TEL: 022-217-4840 FAX: 022-217-4841

(参加案内)

- 日時：平成25年10月16日（水）
- 会場：東京工業大学
- 主催：EURAXESS（参照：<http://ec.europa.eu/euraxess/>）
- サイエンス・スラムとは？
サイエンス・スラムとは、専門家ではない一般の聴き手に対して、研究者が自分の研究内容を紹介するプレゼンテーション・フォーラムです。研究内容を、魅力的に、楽しく、そしてスリリングに紹介することに重点が置かれ、聴き手はベスト・プレゼンテーションを投票で選出します。
- 「EURAXESS サイエンス・スラム・ジャパン2013」とは？
日本を拠点として活動しているあらゆる国の若手研究者に、自身の研究内容を紹介し、活発で魅力的なプレゼンテーションをする能力を示す機会を提供します。使用言語は英語、一人あたりの制限時間は10分です。ビデオ、音声、スライドなどのあらゆるタイプのメディアに加えて、科学的な実験装置等をその場で用いてプレゼンテーションを行っても構いません。プレゼンテーション内容の学問分野の制限はありません。聴き手による評価で優勝者が決定され、優勝者は欧州の主要都市のひとつであるブリュッセルに招待されます。また、優勝者は平成25年11月21日、22日にブリュッセルで開催される“EURAXESS Voice of the Researchers' Conference”にも招待されます。
- サイエンス・スラムに参加するには？
平成25年9月28日までに、イベントで行うプレゼンテーションの内容のサンプル・ビデオ（3分）を作成して、以下のウェブ・サイトで登録、もしくは以下のアドレスに送付してください。
<http://www.dropitto.me/euraxessjapan>
(Password: science_slam)
email: Japan@euraxess.net
投稿されたビデオの中から、科学者・研究者による審査員団（メンバーはまもなく発表予定）によって6つのベストビデオが選ばれ、これら6人の候補者は10月に東京で行われる最終コンペに招待されます。
- 詳細および参加のためのその他の諸条件：

<http://ec.europa.eu/euraxess/data/links/japan/docs/EURAXESS%20Science%20Slam%20Japan%202013%20Terms.pdf>

- 聴き手としてイベントに参加するには？
聴き手としてサイエンス・スラム・ジャパン2013に参加するには、以下のウェブ・サイトから登録してください。（登録締切：平成25年10月10日）
<http://scienceslamtokyo.questionpro.com/>
科学コミュニケーションのスリリングなプレゼンテーション・バトルを見る機会に加えて、レセプションや歓談エリアなど、ネットワーキングのための機会が用意される予定です。

<お問い合わせ先>

EURAXESS Links Japan（担当：Lee Woolgar）
email：japan@euraxess.net

★-----☆

日本学術会議では、Twitterを用いて情報を発信しております。
アカウントは、@scj_info です。
日本学術会議広報のTwitterのページはこちらから
http://twitter.com/scj_info

☆-----★

学術情報誌『学術の動向』最新号はこちらから
<http://www.h4.dion.ne.jp/~jssf/text/doukousp/index.html>

日本学術会議ニュースメールは転載は自由ですので、関係団体の学術誌等への転載や関係団体の構成員への転送等をしていただき、より多くの方にお読みいただけるようにお取り計らいください。

発行：日本学術会議事務局 <http://www.scj.go.jp/>
〒106-8555 東京都港区六本木7-22-34